

2020年3月期 第2四半期 決算説明会資料



新田ゼロチン株式会社

2020年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2019.12.2)

1

目次



1. 2020年3月期 第2四半期実績
2. 2020年3月期 業績見通し
3. トピックス

<ご案内>

本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、資料作成時点での弊社の判断であります。その情報の正確性を保障するものではありません。市場環境等の様々な要因により、今後の業績は本資料の内容と異なるものとなる可能性があります。ご承知おきのほど、お願い申し上げます。

会社名	新田ゼラチン株式会社 (Nitta Gelatin Inc.)
代表者	代表取締役社長 尾形 浩一(おがた こういち)
本店	大阪市浪速区桜川4丁目4番26号
創業	1918年(大正7年)1月
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部 (証券コード 4977)
資本金	3,144百万円
連結売上高	364億円 (2019年3月期)
連結従業員数	1,232名 (2019年3月末現在)

2020年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2019.12.2)

3

1. 2020年3月期 第2四半期実績

2020年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2019.12.2)

4

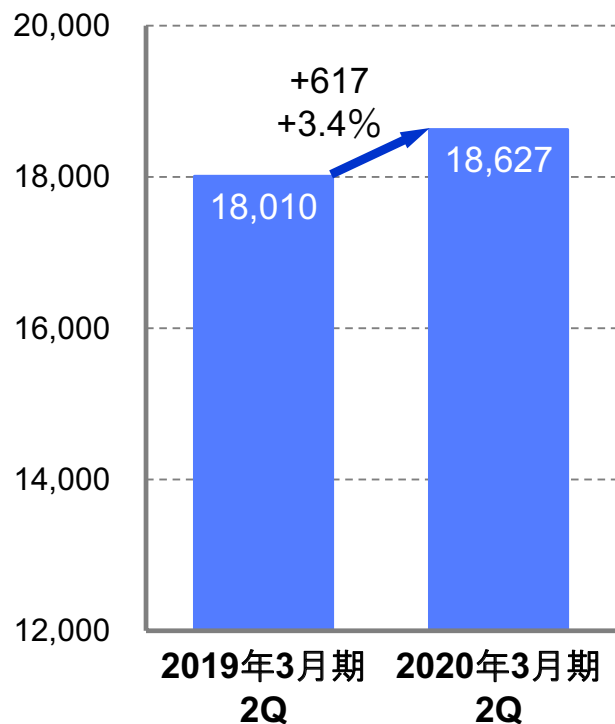
連結業績 ①: 売上高

売上高: 18,627百万円

前年比: +617百万円
+3.4%

予想比: △173百万円
△0.9%

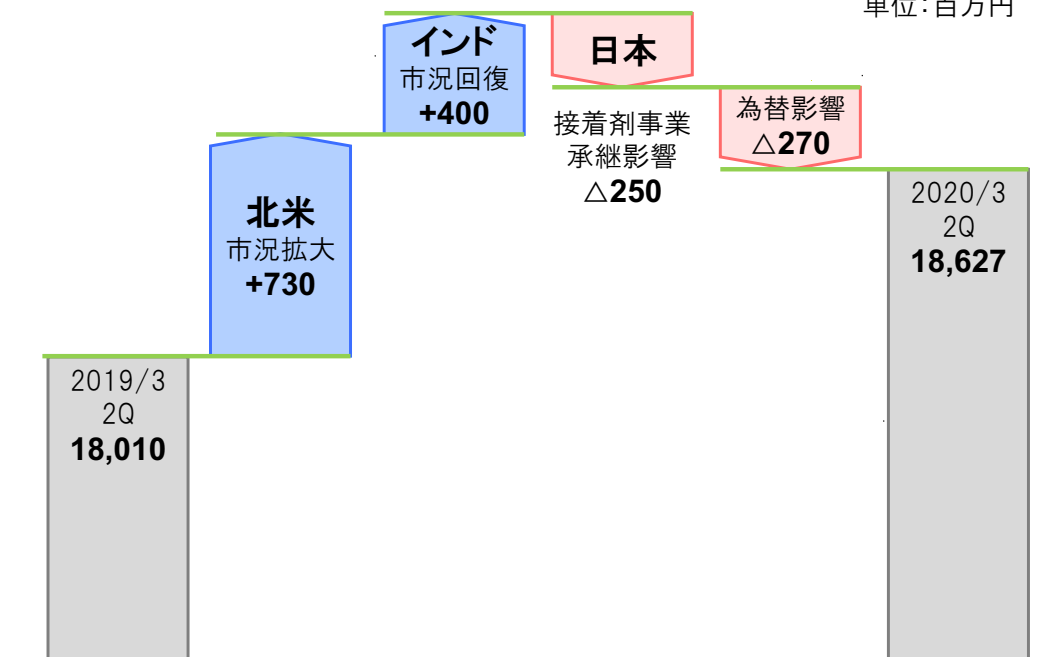
(百万円)



- 国内: フードソリューション、ヘルスサポートの売上堅調
- 北米: コラーゲンサプリメント向け、カプセル用の売上増加
- 接着剤は売上減

連結売上高増減要因 (前年同期比)

単位: 百万円



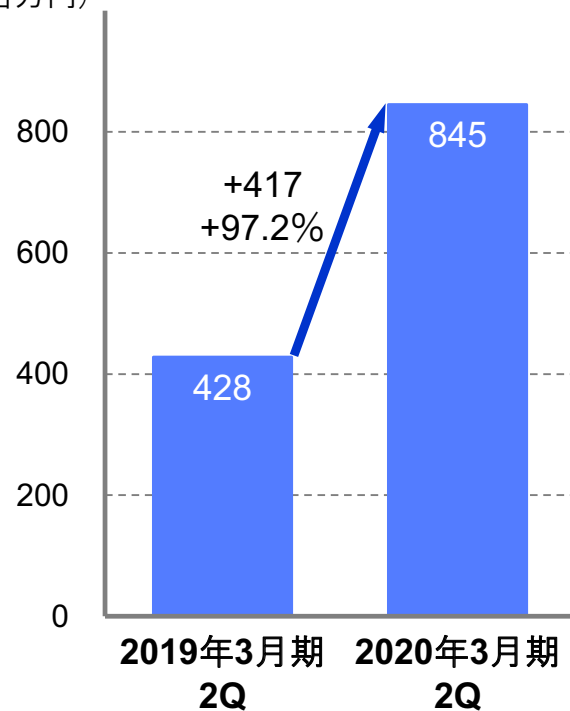
連結業績 ③: 営業利益

営業利益: 845百万円 (百万円)

前年比: +417百万円
+97.2%

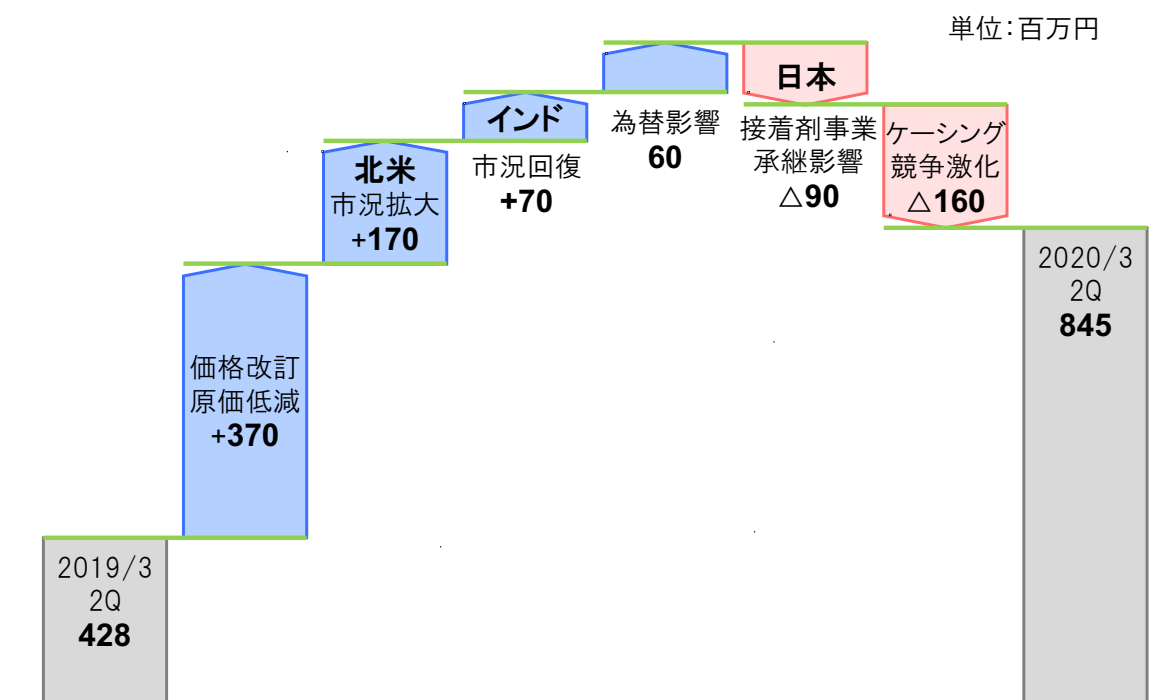
予想比: +245百万円
+41.0%

- 国内: フードソリューション、ヘルスサポートの売上堅調
ゼラチンの利益改善、販管費減少
- 海外: 子会社の利益改善、ケーシング売上減少



2020年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2019.12.2)

連結営業利益増減要因 (前年同期比)



2020年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2019.12.2)

連結業績 ④： 経常利益

経常利益： 981百万円

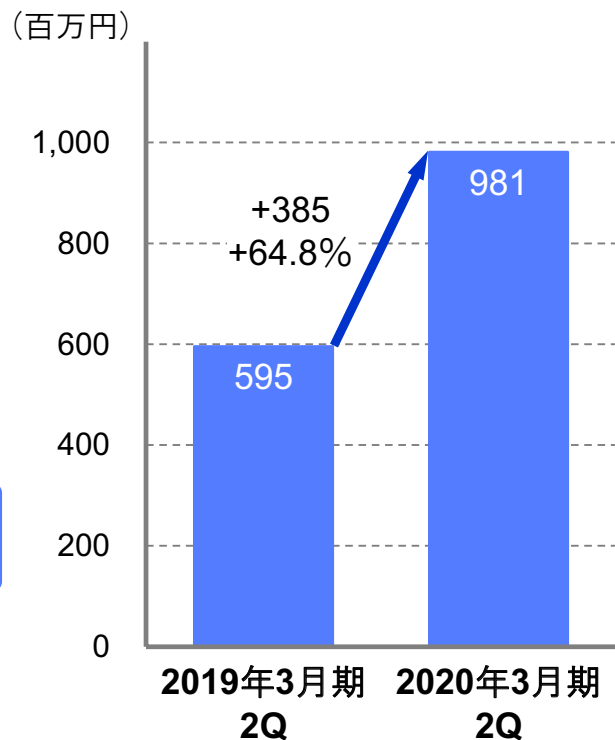
前年比： +385百万円

+64.8 %

予想比： +481百万円

+96.2%

■ 持分法による投資利益 128百万円
(広東明洋の負ののれん 74百万円)



持分法による投資利益

[当社持ち分比率] (百万円)	2019年3月期 2Q	2020年3月期 2Q(実績)	前期比
ボスティック・ニッタ [20%]	42	24	△18
北京秋実膠原腸衣 [30→0%]	△3	-	+3
広東百維生物科技 [44.6%]	41	29	△12
広東明洋明膠 [44.6%]	-	74	+74
合計	81	128	+47

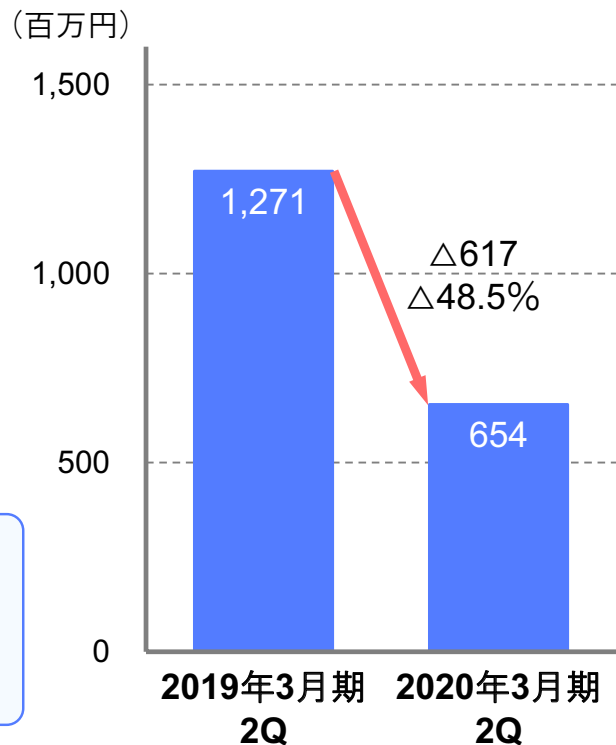
広東明洋明膠有限公司

魚ゼラチンの製造・販売

広東百維生物科技有限公司の100%出資会社

連結業績 ④：親会社株主に帰属する四半期純利益

親会社株主に帰属する
 四半期純利益：654百万円
 前年比：△617百万円
 △48.5%
 予想比：+354百万円
 +118.2%



■ 前年同期に、
 ①事業分離における移転利益、
 ②持ち分変動利益
 1,072百万円計上

販売区分別概況

- フードソリューション
 - 日本 グミ、コンビニ総菜用途は売上増加
業務用市場向けは新商品販売により売上増加
 - 海外 コラーゲンケーシングは競争激化により売上減少
- ヘルスサポート
 - 日本 主要顧客の商品リニューアルにより
美容用途コラーゲンペプチド(以下、Cpt)は売上増加
カプセル用途は減少
 - 海外 北米ではCptサプリア市場拡大により売上増加
インドでは医薬・健康商品用カプセルが堅調に推移
- スペシャルティーズ
 - 接着剤は衛生材料用売上減少と事業承継により減少

販売区分別 売上

(百万円)	2019年3月期 2Q	2020年3月期 2Q	増減
フードソリューション	7,811	7,701	△1.4%
ヘルスサポート	6,670	7,959	+19.3%
スペシャリティーズ	3,528	2,966	△15.9%
合計	18,010	18,627	+3.4%

2020年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2019.12.2)

13

貸借対照表 (B/S)

(百万円)	2019/3	2019/9	増減
流動資産	21,378	21,554	+176
現金・預金	2,092	2,010	△82
受取手形・売掛金	8,589	8,174	△414
たな卸資産	10,147	10,887	+740
その他流動資産	549	482	△66
固定資産	16,337	15,722	△615
有形固定資産	11,551	11,081	△469
無形固定資産	585	535	△50
投資等	4,200	4,104	△96
資産合計	37,715	37,277	△438
(百万円)	2019/3	2019/9	増減
流動負債	12,559	12,106	△453
支払手形・買掛金	4,794	4,781	△13
短期借入金等	5,043	4,781	△261
その他流動負債	2,721	2,543	△178
固定負債	7,447	7,307	△139
長期借入金等	4,000	3,860	△140
退職給付に係る負債	2,731	2,753	+21
その他固定負債	714	694	△20
負債合計	20,007	19,414	△592
株主資本	16,266	16,734	+467
その他包括利益累計額合計	△423	△723	△300
非支配株主持分	1,865	1,852	△13
純資産合計	17,708	17,862	+153
負債純資産合計	37,715	37,277	△438

2020年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2019.12.2)

14

キャッシュ・フロー計算書 (C/F)

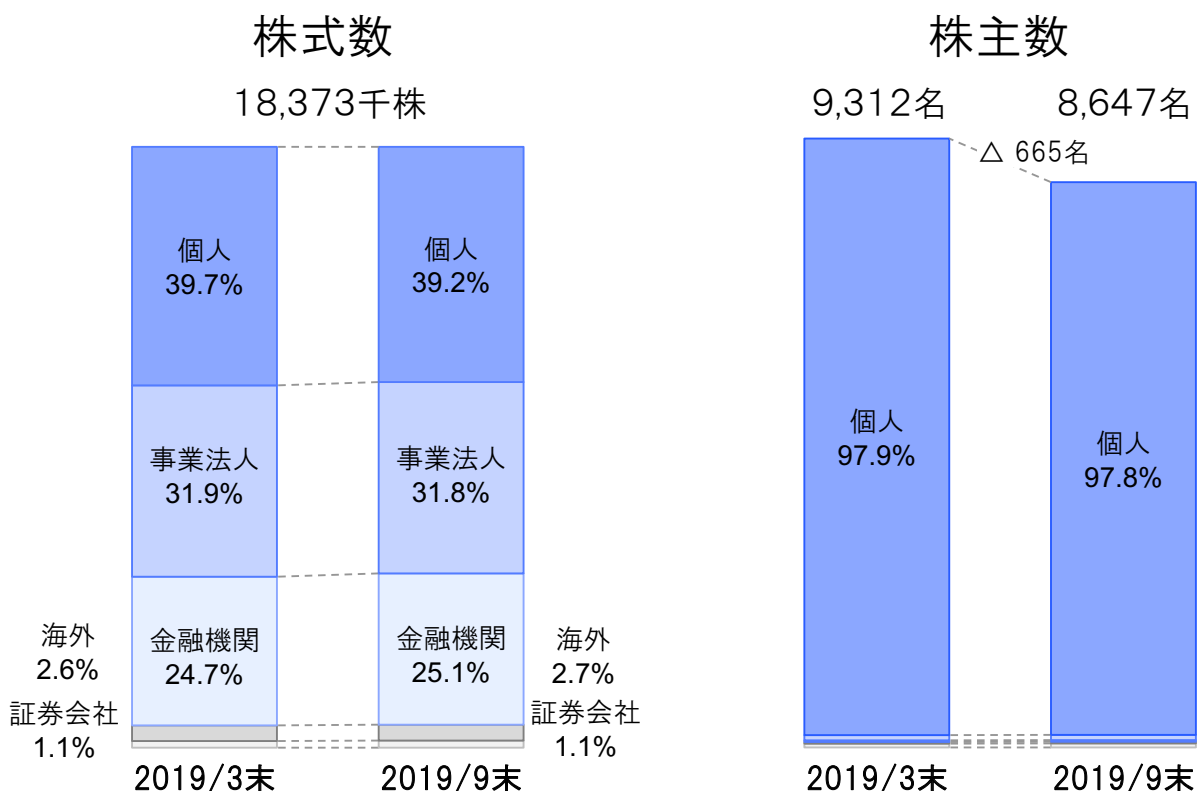
- 営業CF：四半期純利益増
- 投資CF：有形固定資産の取得
- 財務CF：短期借入金の減少

(百万円)	2019年3月期 2Q	2020年3月期 2Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	123	1,022
投資活動によるキャッシュ・フロー	263	△539
財務活動によるキャッシュ・フロー	△547	△538
現金及び現金同等品の増加額	△164	△80
現金及び現金同等品の期末残高	1,373	1,971

2020年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2019.12.2)

15

株式分布変化



2020年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2019.12.2)

16

株主還元

〈配当金〉

2020年3月期	中間配当金	6円
	期末配当金	6円(予定)
	合計	12円(予定)

〈株主優待制度〉 今後も継続予定

所有株式数	保有期間	贈呈内容
100株以上 500株未満	3年未満	当社商品(健康食品など) 1,000円相当をリストから1品選択
	3年以上	当社商品(健康食品など) 1,000円相当をリストから2品選択
500株以上	3年未満	当社商品(健康食品など) 3,000円相当をリストから1品選択
	3年以上	当社商品(健康食品など) 3,000円相当をリストから2品選択

3年以上保有とは： 当社の株主名簿に同一株主番号で3年以上連続して記載または記録され、1单元(100株)以上保有

2. 2020年3月期 業績見通し

外部環境の認識

- 国内での中食需要は堅調、調理の時短・簡便化、人手不足
- 外国人観光客の増加
- 健康志向の高まりによる、機能性表示食品・健康食品市場の需要堅調
- 北米でのコラーゲンペプチド市場の拡大と競争激化
- アジア新興国の経済成長と所得増加による食品・医薬品市場の拡大

2020年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2019.12.2)

19

2020年3月期予想

(百万円)		2019年3月期 (実績)	2020年3月期 (計画)	前期比
売上高		36,464	38,200	+4.8%
営業利益		898	1,400	+55.9%
	利益率	2.5%	3.7%	-
経常利益		828	1,300	+56.9%
	利益率	2.3%	3.4%	-
親会社株主に帰属する 当期純利益		989	800	△19.1%
	利益率	2.7%	2.1%	-

2020年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2019.12.2)

20

販売区分の売上予想

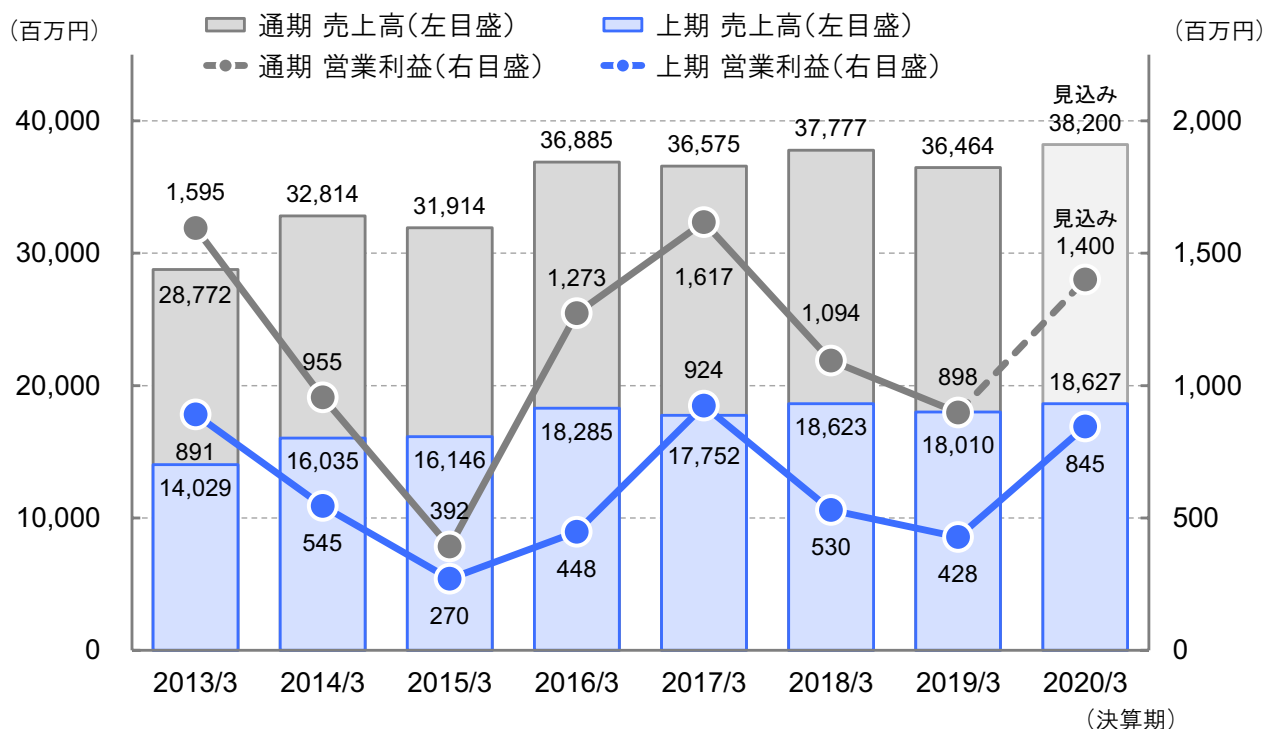
(百万円)	2019年3月期 (実績)	2020年3月期 (計画)	昨年比
フードソリューション	15,290	16,100	+5.3%
ヘルスサポート	14,521	16,400	+12.9%
スペシャリティーズ	6,653	5,700	△14.3%
合計	36,464	38,200	+4.8%

2020年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2019.12.2)

21

2 2020年3月期 第2四半期実績

連結 売上高、営業利益 実績・見込み推移



2020年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2019.12.2)

22

3. トピックス

2020年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2019.12.2)

3 トピックス

スポルテック:

日本最大のスポーツ・フィットネス・健康産業総合展に出展

東京ビッグサイト 2019年7月9日～11日



8月4日(日)
松山市にて

伊賀瀬先生 が講演

- 愛媛大学大学院
医学系研究科に
寄附講座開講記念

抗加齢医学(新田ゼラチン)講座開講記念

アンチエイジング講演会

愛媛大学大学院医学系研究科
抗加齢医学(新田ゼラチン)講座教授
愛媛大学医学部附属病院
抗加齢・予防医療センター長

伊賀瀬 道也先生

愛媛県民のための
「アンチエイジングのススメ」

8月4日(日)

国際ホテル松山 南館1階 鳳凰の間
松山市一番町1-13 TEL.089-932-5112
〈受付開始〉13:00 〈開演〉13:30 〈閉演〉15:00

**入場
無料**



2020年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2019.12.2)

第4回 ライフサイエンスバイオマテリアル研究会 開催

2019年10月4日 [ホテルグランヴィア京都]

座長 兼 講演者

- 京都大学 ウイルス・再生医科学研究所 田畑 泰彦 教授

講演者

- 帝人メディカルテクノロジー 研究開発部 川邊 康弘 氏
- 京都大学大学院 医学研究科 森本 尚樹 教授
- 新田ゼラチン 総合研究所 井田 昌孝
- 東洋紡株式会社 医療機器開発センター 西田 光生 氏
- 日本薬科大学 薬学部 山口 照英 教授

参加者:100名



2020年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2019.12.2)

ハルカス・スカイラン に協賛

11月10日(日)

コース:

地上～展望台 288m
階段総数1610段



2020年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2019.12.2)

ご清聴ありがとうございました



新田ゼロチン株式会社